



宮 城 県

令和6年  
3月号

# メーヌセンターだよ!!

## 中学生・高校生の皆さん!

### 看護の仕事って楽しいですよ!!

看護の魅力を伝え看護職に興味を持っていただけるように、中学生・高校生を対象に令和5年度は県内各地の中学校4校、高校3校で「看護の出前授業」を実施し570名に参加していただきました。看護職になるための学校紹介、看護の活躍の場、やりがいや魅力について、病院で勤務している看護師による講義や演習が行われました。

一生懸命興味を持って聞いていただき質問も多く、演習にも真剣に参加していました。「大変だけどやりがいがたくさんある素敵な仕事だと思いました」「かっこいいと思います」「将来看護師もいいなあと考えた」などの感想が聞かれました。



今年も桜の便りが届く、心が浮き立つ季節になりました。年度末のあわただしさの中、皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか？

ナースセンターは、仕事を探している看護職の皆様と、看護職を求めている施設の皆様の懸け橋になれるよう、真心を込めて就業のお手伝いをさせていただいております。

ぜひ、ナースセンターをご利用ください。

### 看護職の求職者・求人施設をサポートします

ナースセンターは、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、厚生労働大臣の許可を受けて開設している「看護師等無料職業紹介所」です。

宮城県ナースセンターは宮城県知事からの指定を受けて運営しています。



みやぎKangochan

# 復職後の声紹介



## 社会と繋がることに喜びを感じながら働いています！！

### 出産後も同じクリニックに再就職したTさん

#### 一番町きじまクリニック



私は今、看護師として少しずつでも成長していくこと、看護師の仕事を通して社会と繋がることに喜びを感じながら働いています。私の場合、経験年数が浅いことに加え、採血やルート確保の経験がないなど経験も知識も技術も不足しており必要とされる職場はあるだろうか？新しい環境で新たに知識や技術を身に付けていけるだろうか？と不安でいっぱい

の就職活動でした。その中で、きじまクリニックに採用していただき、採血も一から丁寧に指導していただきました。その後出産育児のため一度退職しましたが、ナースセンターのサポートを受けきじまクリニックに復職することが出来ました。現在は外来業務の他、先輩に指導していただき内視鏡検査の介助に入ることもあります。今後も一つ一つ知識、技術を吸収しながら、看護師としての経験を積み重ねていきたいと思っています。



Tさん

今回当院に再就職されましたTさんをご紹介します。一度目のご縁は総合病院を退職後で、午後の時間帯の勤務でしたが、妊娠・出産で一度退職されました。その後、他のスタッフの転勤退職で夕方までのスタッフを募集したところ看護協会さんを通じTさんからお声がけいただきました。私達としても一度一緒にお仕事させていただいた仲間でしたので、連絡があったときはとても嬉しかったです。採用面接後に二度目のご縁となっています。当院では常勤のほか、①午前、②午後、③午前・午後の3つのパート勤務体制をとっています。皆さんお子さんがいるの

で、お子さんの体調不良でお休みされることもありますが、気兼ねなく休めるよう他の方に声をかける対策をとっています。子育てはお互い様、みんなが心地よく、安心して働けるようなクリニックでありたいと思っています。「お仕事をする事で、お母さんから一社会人に戻れてリフレッシュできています」と話してくれるスタッフもいます。仕事をする事で素敵な出会いもあると思いますので新しい一歩を踏み出すのも悪くないですよ。

ゼネラルマネジャー 木島典子

## 求人施設の皆様へ！！

### 労働条件明示(労働基準法第15条)のルールが変わります

使用者は労働契約の締結・更新の際、労働者に対し、契約期間、就業場所や業務、労働時間や休日、賃金、退職などに関する事項を明示しなければなりません。特定の事項は書面による明示が必要ですが、労働者の希望がある場合に限り、メール等(出力して書面の作成ができる必要あり)により明示することも可能です。

#### 令和6年4月から追加される明示項目

1	就業場所・業務の変更の範囲 (全ての労働者)
2	更新上限の有無と内容 (有期契約労働者)
3	無期転換申込機会
4	無期転換後の労働条件 (有期契約労働者)



## 仕事は生きがいです！！ 高齢者施設で働いているTさん、Sさん



### 軽費老人ホーム ケアハウス光陽ホーム



利用者様が、心身共に穏やかな日々が送れますように、コミュニケーションもとり苦痛も緩和し生きている幸福も味わって頂けるように、今後もスタッフ一同努力して、頑張りたいと思っております。

Tさん



私は昔から祖父母が大好きでしたが、ある時、祖父の入院をきっかけに看護師という職業を知りました。はじめは病院で勤務し今は高齢者施設に従事しております。病院勤務時代には「患者様には治療を」というイメージでしたが今では「利用者様には楽しみを」というイメージで日々関わりをもっています。やはり基本的な知識や技術は必要で、病院ではすぐに医師に相談が行えましたが、施設勤務では自力である程度判断していかなければなりません。ですが、周りには信用できるスタッフ介護員や相談員・栄養士が居て、皆で協力し合い一丸となって利用者様の生活全体を支えていくことはとてもやりがいのあることだと感じています。これからも利用者様の「尊厳と習慣」をお守りできるよう日々ケアに関わっていききたいと思います。

Sさん



Tさん、Sさんは宮城県ナースセンターより紹介を受け青葉福祉会、三居沢デイサービスセンター、光陽ホームで採用しました。Tさんは、これまでの看護師としての長年の貴重な経験を活かし、職員に伝えてくれています。私にとっても一つ一つ振り返る、良い機会になっています。Sさんは、病院とは違い、医療面が薄いこともあり、1年ぐらいで辞めてしまうのではないかと心配をしていましたが、早もう7年。彼はとても優しく利用者様、職員に寄り添いほっこりする職員にまで育ててくれました。一般的に65歳以上は高齢者と言われていますが、今までの貴重

な経験を生かし、職員に伝えて欲しいし、まだまだ活躍をして頂きたいと思っております。是非、一度見学にいらしてください。実際にご活躍している生の声を聴いて欲しいと思います。アニマルセラピー柴犬（ぼん太）もお待ちしております。

施設長 守 洋子



アニマルセラピー柴犬  
ぼん太

## 「輝きながら働き続ける」研修会 ～プラチナナースの生涯現役を考える～

『輝きながら働き続ける』研修会は、今年度も3回開催しました。今回は1月26日に開催しました「プラチナナースの生涯現役を考える」研修会のご紹介をします。人生100年時代と言われて久しく、今後ますますプラチナナース（定年退職前後の看護職）の活躍が求められています。どんな準備が必要でしょうか。「**自分の強みを見つける**」「**自分が大事にしたい看護活動を意識する**」「**仕事以外の大事にしたいことを再確認する**」が大事。誰に何を言われても、ゆるがない自分でいられれば自分らしく看護師として生きていけることや、みんなが自分と同じように、課題をもちながら生きていることに気づけば、思いやりをもって仕事をする事ができ

ると講師の濱田安岐子さんがお話になっていました。

また、プラチナナースを積極的に雇用されているJCHO仙台病院看護部長の松邑恵美子さんからは、看護の本質や生き方を分かっているプラチナナースが現場にいて、若い看護職たちには良い刺激になっていることや将来の働き方を考えるモデルになっているとお聞きしました。

プラチナナースとして活躍していく看護職も、プラチナナースを受入れる看護の現場にもいろいろな準備と覚悟が必要だと実感しました。

ナースセンターはこれからもプラチナナースの活躍を応援していきます!!



	開催日	場所	申込締切
1回目	6月27日(木)	柴田・角田地域訪問看護ステーション	研修日の一週間前までに、 お電話でお申込み下さい
2回目	7月25日(木)	ハローワーク仙台5階	
3回目	8月22日(木)		
4回目	10月24日(木)		

**内容** 講義・演習

**対象**

県内在住の現在就業していない看護職（潜在看護職）の方  
定員に満たない場合、就業中の方も参加できます。お電話  
でご相談ください。

**時間** 13:00～15:30

**定員** 各10名程度

## ハローワークでの就業相談

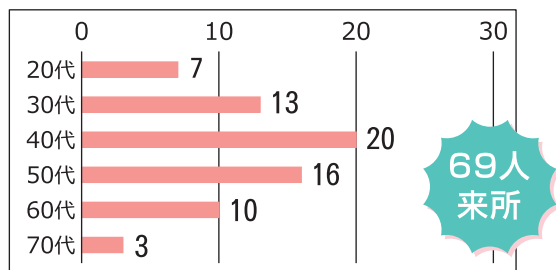
ご相談はお電話📞でご予約をお願いします。

無料!

	仙台		大河原	塩釜	古川	石巻	気仙沼
	9:30～ 12:10	13:30～ 16:10	13:30～ 15:30	13:30～ 15:30	13:30～ 15:30	13:30～ 15:00	13:30～ 15:00
4月	—	18日(木)	—	2日(火)	—	19日(金)	—
5月	16日(木)		28日(火)	—	10日(金)	—	—
6月	—	20日(木)	—	4日(火)	—	21日(金)	—
7月	18日(木)		23日(火)	—	12日(金)	—	—

## ナースセンターでの来所相談

※ご相談は雇用保険受給者の**求職活動実績**になります



20代はキャリア形成で迷い転職相談、30代は子育て中のため限られた時間内で働ける職場を希望、40代・50代は多様な理由で職場を離職しその後の職探し、60代は定年退職や再雇用後の働き方の模索等、看護職の相談員がこれまでの経歴、働きたい施設、働き方の希望等様々な相談に対応しています。すぐには決まらなくても、相談者は考えが整理され次に進むステップになっているようです。どうぞナースセンターでの来所相談をご利用ください。

## 宮城県看護協会 宮城県ナースセンター

〒981-0933 仙台市青葉区柏木2丁目3-23

TEL 022-272-8573

FAX 022-272-7801

月～金 8:30～17:15（年末年始・祝日は除く）

Mail miyagi@nurse-center.net



### アクセス



#### 仙台市営バス

JR仙台駅西口  
バスプール⑬⑭⑮番より  
大学病院経由「厚生病院前」  
～徒歩5分



#### 仙台市営地下鉄南北線

「北四番丁駅」～徒歩25分

「宮城県ナースセンターだより」は3ヶ月毎の発行です。ユーザ登録後一年間発送させていただいております。送付が不要な方は、ご面倒でもナースセンターまでご連絡いただくか、eナースセンター内の「就職活動状況」を「就職活動をしていない」に変更をお願いいたします。ご不明な点・ご意見等ございましたらご連絡ください。